



ほけんだより

匝瑳市立豊栄小学校

保健室 7月号

おうちの方と一緒に読みましょう！

もうすぐ待ちに待った夏休みですね！今年の夏も暑くなりそうです。夏バテや熱中症、ケガや水の事故などに気を付けて、元気に過ごしましょう。9月1日にお会いできるのを楽しみにしています。

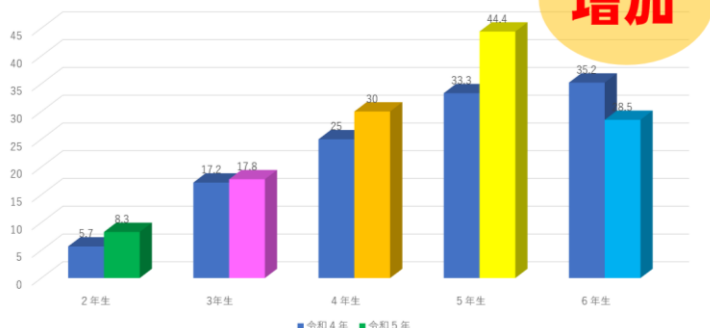


1000カ所 ミニ集会を開催しました！

昨年度と今年度の歯科検診と視力検査の結果を比較し、増減しているものや治療せずに放置しておく恐れがあるもの、また予防のための行動について話をしました。

下の棒グラフは、左の棒が令和4年度、右の棒が令和5年度の健診結果になっています。なお、1年生は昨年度と比較するデータが無いいため、今回の集計には含まれていません。

視力の結果（A以下の児童）



考察

視力が1.0以下の児童は、増加傾向にあります。近年、子どもの近視は社会問題となっています。姿勢が悪くなったり、眼と手元の距離が近くなったりすることが増え、近視も増加していることがうかがえます。

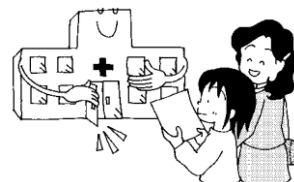
病院を受診しないでいると...

- ・視力低下が進行する
- ・治療が難しくなる
- ・学力低下
- ・疲れやすくなる
- ・急性内斜視
- ・網膜剥離や緑内障、白内障のリスクが高まる

など

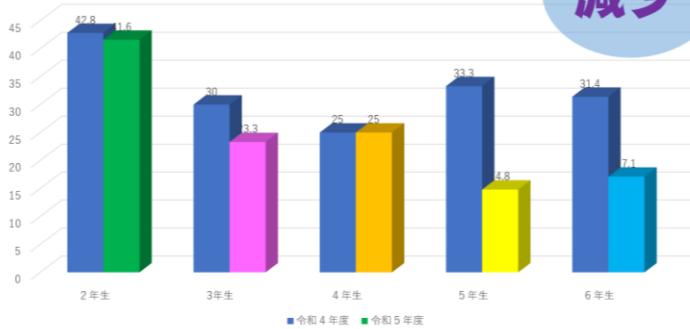
予防するために

- ・姿勢をただす（タブレットやスマホ・本などから30cm以上距離をとる）
- ・明るいうらライトを使用する
- ・30分に1度は、5～10分程度、遠くをみて目を休める
- ・外での活動を増やす



歯科検診の結果（う歯の保有者）

減少



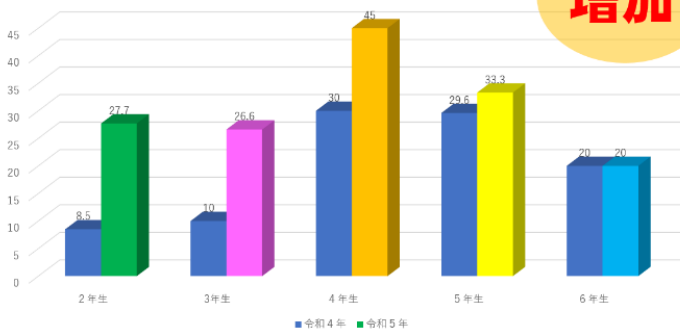
考察

むし歯は、昨年と比べ減少しています。特に、5、6年生は、大幅に減少していることがわかります。



歯科検診の結果（歯垢）

増加

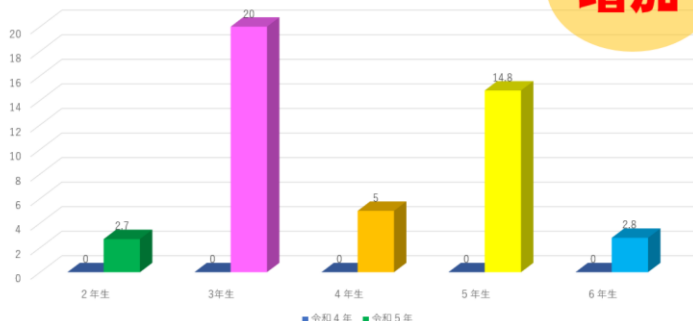


考察

昨年度と比べ、歯垢が溜まっている児童が増加しています。特に、2、3、4年生の乳歯がまだ生えている児童の歯垢が目立ちます。

歯科検診の結果（歯肉炎）

増加



考察

歯石同様、増加しています。昨年度、歯肉炎の児童は全校で0人でしたが、今年度は、全校で21人いました。3年生の歯肉炎の割合が高くなっています。

病院を受診しないていると...

- 痛み
- 腫れ
- 発熱
- むし歯が増える
- 口臭
- 歯肉からの出血
- 歯周病
- 歯垢の石灰化
- 化膿
- 歯並びへの影響
- 永久歯への影響
- 歯がなくなる

など

予防するために

- 時間をかけた丁寧な歯みがきを行う
- 発達段階に合った歯ブラシを使う
- 仕上げ磨きを行う
- 歯医者で定期健診を行う

5月の歯科検診でむし歯があった人は、全校で44名。(27.3%)

6月に、歯科医への受診勧告(水色の紙)を配付しました。受診が必要な方は早めの受診をお願い致します。